



発行所 福井県大野郡和泉村 下穴馬 912-02 中電 912-03

(昭和46年1月1日現在)

Table with population statistics: 村の人口 2人, 出生 1人, 死亡 5人, 転入 15人, 転出 15人, 総人口 2,458人, 世帯数 676世帯.

村の面積 332.26平方km

- 今月の目標 一、公民館活動には進んで参加しましょう。二、余暇は善用しましょう。三、消火栓や防火用水は何時でも使用出来るよう手入れして置きましょう。

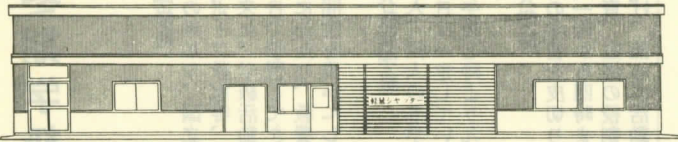
- 生活目標 1、時間を守ること 集合の始まる時間と終る時間を守る 2、体力を知ること 自分の体力を知り体力に合う生活を 3、村をきれいにすること 村民こそって、まわりを美しくする

県内ではじめての施設

淡水魚の種苗生産センター

総工費二千万円を投入

国や県の内水面漁業振興対策事業の主要な事業である淡水魚の種苗生産供給施設が当村川合部落に建設されることになりました。



立面 図1/100

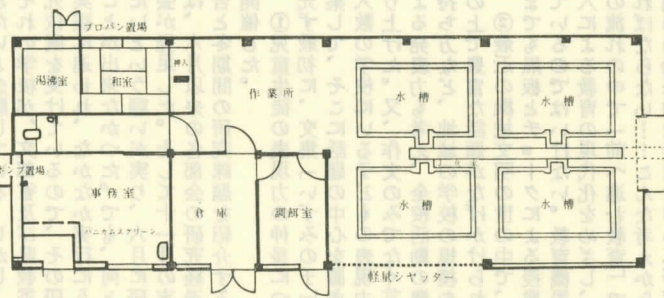
福井県内における公営施設としては、初めてのものであり内容外観共に近代的で総工費二千万円が投ぜられます。昭和四十五、六の二年度で完成の予定であり、これが完成致しますと二〇〇万粒の採卵と孵化、そして稚魚の飼育が出来ます。観光地のニューフェイスとして脚光を浴びている本村を訪れる観光客の数も年と共に急増し本年度は推計三十数万人をかぞへ今後更にこの数字はのびるものと予想されます。しかし現状の受入態勢そのままでは他の観光地にみる姿の再現に終わります。ダム工事着工前にはアユの成長と味覚において県内最高の漁場としてさかえ又溪流釣の王者アマゴも日本海にそそぐ裏日本唯一の漁場として四季を通じて釣マニヤが跡をたななかつたのであるが今はただ当時をおもいうかべ釣り人の姿をしのぶのみであります。しかしながら本村にはそれになるものとして一大人造湖が出現しました。これを観光資源となるようにあらゆる角度から開発して行かねばなりません。今度出来る種苗センターもダムや、の

こされた川に沢山の魚を放流して観光資源とするのが目的であります。此の施設は国や県の補助対象となる事業であります。村当局からも深い関心と積極的な御理解により補助金の交付や特別な行政指導を受けたのであります。観光立村にふさわしく農業も林業も漁業もあげて観光の一翼をにない得るような資源の開発であり増殖であり企業でなければならぬと思っております。この意味からもセンターは充分機能を活用して大量に安価に生産し放流することによって川や湖の資源を増殖して溪流釣は勿論、刺網を用いて行なう本格漁法をはじめ、舟による沖釣りや磯釣りも楽しめる漁場とする計画であります。現在県内各河川に放流する淡水魚は殆んど県外から求めておる状態であり、このセンターの実現は各地から望まれているところであり、意義も又深いものがあります。(奥越漁業協同組合)

カドミウムによる環境汚染 調査結果について



大納川流域のカドミウムによる環境汚染問題については、種々調査が実施され、その結果は新聞、テレビ等で公表されたとおりです。



平面 図1/100

昭和四十五年産米および水田土壌の調査に係る試料は、昨年九月採取し、日本分析科学研究所に分析依頼してありましたが、その結果が十二月末発表

されました。米については水田一筆毎に、水口、中央、水尻に分け均等に採取し、充分混合したものを一試料とし、一三九点を採取、また、水田土壌についても同一方法により一五四点を採取、計二九三点の試料について濃度調査がなされました。玄米中のカドミウムの濃度については最高二・一PPM、最低〇・〇二PPM、平均で〇・三四PPMが検出され、このうち食品衛生法に基づく米の安全基準である一・〇PPM以上が検出された地域は下大納A地区であり上大納地区、下大納地区B地区については、その基準未満であったが厚生省の示す暫定対策要領に示す基準〇・四PPMを越えるものも検出されました。水田土壌の濃度については二・一PPM、〇・二PPMであり、下大納A地区において比較的高い数値が検出されました。下大納地区については玄米中最高のもので〇・三六PPMであり、いづれも食品衛生法に基づく米の安全基準である一・〇PPMを大きく下廻り、かつ暫定対策要領に示す基準〇・四PPMをも下廻っています。以上のような分析結果が出ましたが今後環境汚染を防止するため、いろいろと調査が行われることになっております。

役場の窓

冬期学級活動たけなわ

一月〜三月

◎冬期青年学級

各種行事の参加や、国立青年の家宿泊研修、スポーツ教室等、意欲的な団活動をして来た。学級活動も、月二回の定例学習日で学習してきたが、冬期間は十九回にわたり、教養を高め、人格形成、人間性を豊かにしようとして活躍している。

◎大納成人教育学級

青年、成人、婦人の三学級が合同で開催し、曜日は一定していないが上大納分館にて午後七時より九時まで実施される。

◎下山婦人学級

一月七日の学習を皮切りに、毎週水曜日の午後一時から四時まで、健康問題、家庭教育、主婦の役割等の内容を主にとり上げ、熱心に活動している。

成人と国民年金

成人の日を迎えられたみなさん!! おめでとうございませう。

みなさんは立派な社会の一員として大きな希望を胸に、大いにはりきつておられることでしょう。さて、二十才になりますと、選挙権など成人として多くの権利が与えられ、また義務が課せられますが、国民年金制度に加入することもその一つです。

国民年金制度は、政府の行なう年金制度の一つで、農業、漁業など以前は年金制度のなかった方のため昭和三十六年四月から設けられたものです。現在、県下では全人口の約に相当する約十九万人、全国では二、四〇〇万の人達が加入しています。不慮の事故などで働けなくなったり、又、一家の働

◎朝日婦人学級

毎週土曜日の午後一時から四時まで朝日小学校で、下山と同じような内容で、レクリエーションもとり入れ、体力づくりも目指している。

◎後野成人教育学級

毎週土曜日、成人男子、婦人の二団体が、朝日、下山と同じような内容で午後一時から四時まで学習する。

ご協力に感謝

共同募金、被災者救済募金

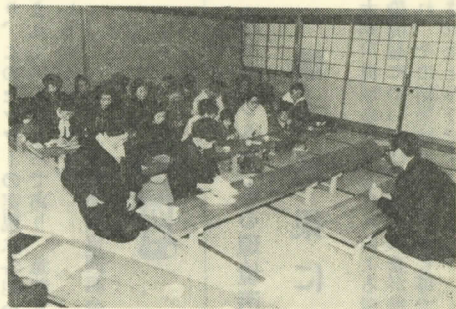
昨年十月一日から実施された共同募金運動は、村民の温かい御協力により目標額の一、三%増額の十一万七千五百十六円にて達成することができ、共同募金会へ納付することができました。

また、東バキスタンを襲った台風による高潮の被災者救済募金についても、三万八千四百四十円の善意の御協力があり、日本赤十字社福井県支部へ納付しました。博愛人道の精神に基き、日本赤十字社を通じて現地の気の毒な方々に送り届けられます。

ここに、これら村民の温かい御協力に深く感謝いたします。

歳末たすけあい

募金を贈り慰問



共同募金運動の一環として昨年十二月一日から実施された「歳末たすけあい運動」には、村民の善意ある温かい御協力により、九万五千七百八十円の多額の募金が寄せられ感謝申し上げます。さつそく十二月十五日には大野市内の本村の入園者の福祉施設大野和光園大野荘、希望園、長期療養入所者の尾崎整形外科医院、尾崎病院を訪れ面接し激励慰問しました。

和泉村教育研究活動について

教育センター

我々、和泉村の学校に勤務するものは、一つの学校のみの研究にとどまらず、村の学校全体の者が集まり、それぞれの研究分野を分担し、同じ悩みを語り合いながら教育の効果を高めていきたいと念願している。しかし、それぞれの学校が、文部省及び県教委の研究依頼を受けているので、その研究や実践に追われ、なかなか実行にうつすことが出来なかつた。でも、何とかしたいという願いが実り、六月に研究部会が発足した。そして十一月の末日には、六月以来の各部会の研究経過の報告と冬期間の研究課題を紹介する会を開催した。

①児童生徒の表現力の伸長について 先ず最初に、文集「いずみの子」を編集して、そこに話題の中心を置き、小人数の学校にいる子どもの表現力を取り上げた。又、作文のみでなく言語による発表力も考え、全校活動の機会を持ち方など、地域の学校の規模や特性の上で豊富な話題がなげかけられた。

②最近の機械文明の世の中で、いつまでも黒板とチョークによる授業をしているのではいけない。教育機器の導入による教育の現代化をめざし、時代の流れの中で「前へ進む教育」でなければならぬ……こんな考えから教育機器の効果的な活用を中心に研究した部会では、シンクロナイトを利用しての学習やオーバヘッドを活用しての授業例のレポーターをみる。機器活用への気運の高まりがみることが出来た。

③道徳、特別教育活動研究部では、各地区毎に集計した道徳に関する事項の調査統計が出され、この地区の特性を指導面に生かすきっかけが感じられた。これは、今後の和泉村小中学の道

徳指導を考える上に是非とも必要なのとして実際の場に生きるまでの成長を願っている。

④体育の研究部会では、児童生徒の体力増強に資す活動を、生活化にまで高めようとして、先ず第一に業間における体育活動を重視し、子どもの興味体力のバランスを考えた「運動セット」がいくつか紹介された。

以上のように、四つの部会から、それぞれの研究経過の報告があつた。その内容は、研究依頼を受けて研究した学校の成果を分け合うものでもあつたし、同じ悩みを語り合う広場でもあつたし、共に開発しようとするもの、の問題提示でもあつた。

とにかく初年度の事として、形に現われるような成果はみられないけれど、この村に勤務する教職員が一つになつて、研究活動にスタートした事は何よりも、今後に期待出来る営みであろうと思う。四十六年度は、村の学校みんなて推進する研究に力を入れ、そのための会合や研究の場に教育センターを充分生かしたいと思つている。

各部の研究経過の紹介が学校での授業を通して行なわれたり、幼稚園、小学校、中学校の連絡を密にして、心身の発達に応じた方策を究明したり、和泉村全体の学校が、ともどもに手と手と合つて前へ進む。……

こんな実践の数々の中から、本当の学校独自の特色を生み出すことが出来るのではないかと考える。協力して進むと同時に、和泉村の学校教育を支えるモデル的位置を、各学校が独自の立場で築く。……以上この村に勤務する教職員の心のつながり!!といった気持ちで記してみました。

社会教育コーナー

家庭教育

家庭学習と親の役割(その2)

一月号では、子どもの家庭学習の問題点をさぐつてみた。今月号では、どのようにしたら……の六つのポイントをあげ、紙面の都合で、二つのポイントについて解説します。

六つのポイント

目あてをはつきりさせるコト
遊びも時には勉強の一つ
確かめさせるコト、がたいせつ
考えさせるコト、が必要
おどかさず、ほめるコト
指図しないで見守るコト

オ一のポイント

目あてをはつきりさせるコト
「勉強しなさい」「そんな勉強でどうするの……」「……本でも読んだらどう」など、目あてのない掛け声では勉強のしかたが子どもの身につきません。「目標を立てさせるコトです。」

◎小学校一、二年には目あてを親が与えるコト。「勉強しなさい」といっても勉強の内容や方法を理解できないのが一年生。親には目あてを確かに与えるための助言や協力が必要「きょうどを習つたの。おかあさんも知りたいわ」と具体的に学校での学習の跡を子どもから聞く親切さが第一。「新しい漢字を正しく、しつかり書きましよう。数は五つずつ、多く書かないほうがいいわ。」とか「漢字を練習したら読みがなをつけてみましようね……」といった具合に、短時間でよいから、はつきりした目あてを持つて集中させるコトが、低学年指導のコツです。「おかあさんが、声を掛けてあげますから

ネ、三十分ですよ」という時間の目安でも大切です。

◎三、四年には、目あてを立てさせるコト。二年末には、「ボク、キョウハサンスウノ、モンダイヲヤルヨ。トケイヲミテテチヨウダイネ」という声がかかるようになるはず。三、四年の子には、目あてを立てさせるための助言や、子どもの立てた目あてが実行できる協力を親がやるべきです。

「コレカラ、一時間勉強シテ、ソレカラ、アソビニイク、イイデシヨウ。」
「勉強つて……どんな計画か、おかあさんにも教えてほしいわ。」という関心を示し、計画を聞いてやる努力を忘れないコトです。

◎五、六年以上の子には勉強のしかたについて聞くコト。……目あては子どもの責任で立てさせるのです。勉強のあと、どんな調べ方を、どんな目あてで、といった点を大切にすべき。

オ二のポイント

遊びも勉強の一つです。

「遊んでばかり見ないで……。」と、くりレビばかり見てないで……。」と、くりかえしていわれ、遊んでいても、帰つたら、勉強々々といわれるーと思いがら充分に熱中して遊べない現代子です。

◎遊びに集中させるコトそれが気分を一新して、勉強に集中させることになりつづつです。「しつかり野球していらつしやい。」とは、親はまちがつてもいつてくれなさいです。「オカアサン、キョウノヤキウ、スゴク、オ

モシロカッタヨ……キブンイイナ、コレカラベンキョウダ。」と野球でヒットを打つた実況報告を顔を輝かせて報告し、勉強への意欲を示します。

◎遊びの中で社会性が育つ……協力する、責任を果たす、がまんする、意見を述べる……などは、机に向かつてはできない。遊びの中で身につけていくのです。特に停学年の子には、遊びに集中させる親の知恵が必要になります◎創造力も育つのです。……この点は親が全く気づいてはいないのです。以下は次号へ

新春囲碁大会

公民館長杯 池尾長久氏へ
地区 朝日

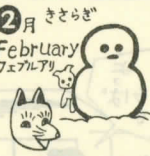
恒例の和泉村公民館長杯争奪朝日地区囲碁大会は、一月十五日午前十時より総勢十三名の参加者によつて、美ゆ喜旅館で開催された。

日ごろ冗談や、笑聲がつきもの囲碁もこの日は真剣そのもので、ときおり、アッシマッタ!!などと叫び勝つた、負けたと囲碁ならではの新春のひと時を過した。
尚、本大会は総当り戦で結果は次のとおりである。

- 優勝 池尾長久 十勝二敗
- 二位 三橋武雄 八勝四敗
- 三位 山田倬久 八勝四敗

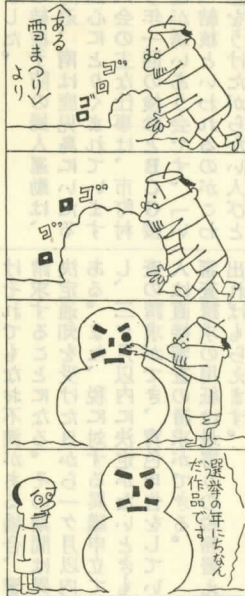


きさらぎ(二月)



きさらぎ、言葉に出して見ると何かことさらに寒いような感じを受ける。大寒を迎えて最も寒いときであるが、今年は例年にならない雪の少ない年となりそうである。こと我が和泉村のよむ北陸の地、

NO.35 ガンコオジ



うな土地では真に有難いことである。除雪による労力と消費、雪害による植林の損失、雪に耐える人間の苦勞と、数え上げれば限りがない。最近のめざましい機械化時代の発展は相当の降雪量の年でも自動車の交通を可能にし昔のように病人をそりで運搬するようなことはこれからの時代にはないだらうと思う。政治の上でも積寒法等によつて積雪地の僻地化を排除し無雪化対策に努力がなされている。現代の世の中の進み方を見ていると近い時代に和泉村の冬もレジャーのために楽しんで降雪をまちのぞむときが来るかもしれない。一日も早くそんな時代が来てほしいと希んでやまないものである。

和泉村の行政の唯一の伝達機関ともいえる広報紙の編集に参画させていただいて約十年文才もなく経験もなく学識もなく全く各委員さんのお蔭で長期間皆さんに御迷惑をかけ通して非常に申し訳ないと思つておりますが私にとりましては非常に勉強させていただきました。この期間色々なことがありました。現代のように進歩ののびのびした時代には立止るものはず退歩につながることで寸時も進むことを怠ることは許されません。それだけにきびしい生存競争の世の中で企業でも立ち遅れや情報の入手如何又怠りは倒産につながります自治体の行政のあり方も例外ではなくそこに努める人の努力と進歩性如何によつては重大過失を犯すことにもなります。公報も新しい企画と心構えで住民の皆さんに役立つよう努めたいと思っておりますが、正しくよりよい伝達が行われるため情報提供者であり、村政の推進者である役場の皆さんの一層の自覚を、御努力を希望します。

結核予防は主婦の手で

●結核患者は、まだ住民60〜70人に一人います。さいきん結核は世間で軽くみられがちです。一昨年の全国実態調べによると、患者は、まだ国民の一・五〇万六〇〇〇人に一人一人います。しかも中高年齢者の人たちに多く、六十才以上では、なんと二十五人に一人いるといわれています。結核死亡率も欧米にくらべ五〜一〇倍もあり、世界で中程度です。

●始末のわるい無自覚症状と空気伝染とで福井県の登録患者は一万八千八百余人、新規発生患者一千五百余人おられます。結核はかかっている本人には病気がたという自覚が少いのです。そのうえ結核菌はセキやクシヤミでうつります。私たちはいつ、どこで感染するかわからない状態です。

●結核退治のキメテは検診です。ととと結核退治は、それほどむづかしくないのです。レントゲン写真で、すぐ見分けがつかず、年一回の検診を、みんなか受けるなら感染の「モト



「は発見され、うつる機会をつぶすことが出来るからです。そして、うつっていない人はBCGで予防することです。問題のキメテは年一回の検診とBCG接種を一人もれなく徹底することです。それは家庭の健康を必ずやる主婦が、お互いの地域の健康を必ずやる、近所へ笑顔で誘いあうことです。

●婦人の力で秋田県は死亡率を五年で半減させました。昭和三十九年秋田県では「結核予防は主婦の手で」と一年がかりで、結核予防婦人会をつくり、活動をはじめました。そして検診率わずか四〇％であったものを八三％をこえさせ、その結果死亡率を五年間に半

福井県クラブ対抗 スキー大会

一月九日午前十時から大野市の六呂師スキー場で二日間にわたって、アルペン・ノルディック競技が行なわれた。今年には雪不足の為一部コースの変更もあつたが、各選手ともによく健闘した和泉村スキークラブから二十二名の選手が参加し総合で昨年と同じ四位に、又、個人では壮年路離で中山芳明選手が三位に入賞した。

- 一、奥越スキー選手権
二月七日 角野スキー場
- 一、県スキー大会
二月十三、十四日 大野市森山スキー場
- 一、スキーツアー
二月二十八日 後野、前坂方面
- 一、卓球教室
二月二十八日(大納地区)
二月二十八日 一般、児童生徒対象
三月七日(朝日地区) 一般、児童生徒対象

分とし、全国で死亡率が二番めにひくい県となりました。

●そして、この結核予防の婦人運動は、いま北は北海道、南は鹿児島にいたる全国各地で熱心にとりこまれていたる結核予防婦人会の主な仕事は、市町村長がおこなう年一回の検診とBCG接種を、みんなが誘いあう会です。「いそがしい」「結核といわれるのがこわい」と、検診をうけたがらない人びとの説得に骨がおれますが地域の婦人が「自分たちの健康は自分たちでまもる」という合言葉で勉強し、励ましながら温かい態度でのぞむならきつと理解も得られます。

住みよく、明るい地域社会を育てる為家庭のお母さん、みんなで結核予防婦人会づくり立ちあがりましょう。

国税の納税証明について

二月十六日から三月十五日までは申告所得税確定申告時期のため多数の納税者の皆様がお出になり大変混雑しますので、証明請求は二月中旬までと四月以降に延せるものは四月以後にしてください。どうぞ重ねてご協力お願いします。

税のお話

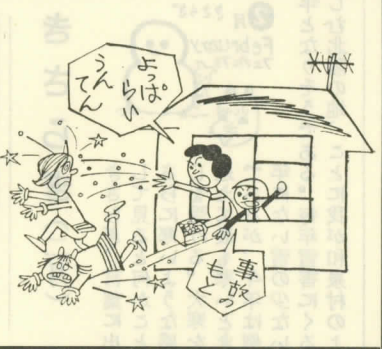
税金に対する国民の不満を解決するため昨年国税不服審判所が設けられました。だれでも気軽に利用できます。手続は簡単で、費用は一切ありません。

●ところ

- 金沢市広坂二丁目二番六〇号
- 金沢合同庁舎内(〒九二〇)
- 金沢国税不服審判所
- 直通(〇七六二)六一一三四〇〇

審判所に審査の請求をするのは、税務署や国税局の決定に不満な場合だが、税務署や国税局に対して、異議申立て

をし、それに対して、さらに決定を受けられなくてもなお不満がある場合、審査請求することになる。その期間内を決定通知を受けた日から一ヶ月以内である。また、税に対する異議申立てを三ヶ月以内に決定がないときも審査の請求ができ、青色申告をしている人は直接審査の請求ができる。審査請求の用紙は最寄りの税務署へ申出ればもらえます。



【節分】
「酒よいい運転止めよう」
「いねわり運転気をつけよう」

「自治体と青年」

和泉村青年団は、去る一月二十日和泉村教育センターにおいて午後七時から冬期青年団活動の一環として「自治体と青年」と題し、講師に役場の総務課長を迎えて討論会が行なわれた。

まず総務課長から地方自治体の姿について一時間ばかりの講話がありました。その後、討論会に入り現在の和泉村をながめて、将来の和泉村はどうあるべきかについて青年団の活発な意見が出され二時間の討論会を終えた。

なだれに伴う

交通規制についてお願い

降雪期を迎えて予想されることは、「なだれ」による災害です。毎年国道一五七号線がなだれの危険により交通止になりますが和泉村民にとっては大動脈が断たれるため、悩みの種となつて大変な問題です。

生命と身体保護にあたる警察としては、危険が予想される以上それを放置することは出来ないのです。大野土木事務所と協議し、気象情報などに従って今後も交通止の規制を行なうことに決定しました。

通行する場合は我が身の危険を充分考えて交通規制に従ってください。交通規制を無視して事故にあい死亡したり怪我をした場合には車の使用者、雇主なども責任を問われることがあり保険金も出ない場合もありますので充分自粛するようにお願いします。

朝日巡査部長派出所

人のうごき

- 【出生】 上大納 寒田麻雅 美年 長女
- 【婚姻】 朝日 谷口典子
- 名古屋市中区 谷口光雄
- 【死亡】 上大納 谷口コメ(78才)

あとかき

暦の上では立春、しかし、まだまだ寒さはきびしく冷たい北西風が吹きあられます。かぜなどにとりつかれないよう充分注意して下さい。又、火災のおきやすい時期ですから努めて、消防ポンプ倉庫前の除雪や消火栓の確保に御協力して下さい。